

平成 22 年度
(2010)

大学院工学研究科
学生募集要項

博士前期課程

- [一般選抜]
- [外国人留学生特別選抜]
- [社会人特別選抜]
- [帰国学生に対する特別措置]

博士後期課程

- [一般選抜・外国人留学生特別選抜]
- [社会人特別選抜]

埼玉工業大学

**平成22年度 埼玉工業大学大学院 工学研究科
学生募集要項**

1. 課程・専攻, 入試日程	1
2. 博士前期課程	
一般選抜	2
外国人留学生特別選抜	4
社会人特別選抜	7
帰国学生に対する特別措置	9
3. 博士後期課程	
一般選抜	10
外国人留学生特別選抜	10
社会人特別選抜	12
4. 大学院入試（前期・後期課程）共通事項	
入学検定料及び払込について	14
出願期間・試験日・試験場等について	14
合格発表について	15
学費等納入金・入学手続方法について	15
入学辞退について	16

課程・専攻

課 程	専 攻 名	入 学 定 員
博 士 前 期 課 程	システム工学専攻	6名
	電子工学専攻	7名
	応用化学専攻	7名
博 士 後 期 課 程	システム工学専攻	2名
	電子工学専攻	2名
	応用化学専攻	2名

入 試 日 程

●博士前期課程

区分	種 別	対象専攻	出願期間	試 験 日	合格発表	入学手続期間
1 期	一 般 選 抜	システム工学専攻 電子工学専攻 応用化学専攻	8月14日(金)～ 8月21日(金) (消印有効)	8月29日(土)	9月2日(水)	9月2日(水)～ 9月10日(木)
	外国人留学生特別選抜					
	社会人特別選抜					
	帰国学生特別措置					
2 期	一 般 選 抜	システム工学専攻 電子工学専攻 応用化学専攻	2月2日(火)～ 2月12日(金) (消印有効)	2月25日(木)	3月3日(水)	3月3日(水)～ 3月9日(火)
	外国人留学生特別選抜					
	社会人特別選抜					
	帰国学生特別措置					
3 期	一 般 選 抜	電子工学専攻 応用化学専攻	2月22日(月)～ 3月3日(水) (消印有効)	3月11日(木)	3月16日(火)	3月16日(火)～ 3月22日(月)

●博士後期課程

区分	種 別	対象専攻	出願期間	試 験 日	合格発表	入学手続期間
1 期	一 般 選 抜	システム工学専攻 電子工学専攻 応用化学専攻	8月14日(金)～ 8月21日(金) (消印有効)	8月29日(土)	9月2日(水)	9月2日(水)～ 9月10日(木)
	外国人留学生特別選抜					
	社会人特別選抜					
2 期	一 般 選 抜	システム工学専攻 電子工学専攻 応用化学専攻	2月2日(火)～ 2月12日(金) (消印有効)	2月25日(木)	3月3日(水)	3月3日(水)～ 3月9日(火)
	外国人留学生特別選抜					
	社会人特別選抜					

平成22年度 埼玉工業大学大学院工学研究科博士前期課程 学生募集要項

〔一般選抜〕

1. 募集人員

専攻名	課程	募集人員
システム工学専攻	博士前期課程 (2年課程)	6名
電子工学専攻		7名
応用化学専攻		7名

2. 入学時期

入学の時期は、当該年度の初めとする。ただし、研究科において、必要があると認めるときは、前年度10月に入学することができる。

3. 出願資格

次の各号の一に該当する者で、かつ、心身ともに健康な者

- ①日本の大学を卒業した者又は入学時期前月までに卒業見込の者
- ②学位授与機構において、学士の学位を授与された者又は入学時期前月までに学士の学位を授与される見込の者
- ③文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号） ※1
- ④平成22年3月末において大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、若しくは外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了し、本学大学院工学研究科が、所定の単位を特に優れた成績をもって修了したものと認めた者
- ⑤他大学院に入学した者で、本学大学院工学研究科が、大学院の教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑥大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者及び平成22年3月31日までに22歳に達する者

※1 内容の詳細については入試課へ問い合わせてください。

(注) 出願資格④・⑤・⑥によって出願を希望する者は、事前審査を要しますので、本学所定の「大学院受験資格審査申請書」を入試課へ請求し、出願期間2ヶ月前までに入試課へ提出してください。審査結果は、出願期間前に通知します。

4. 出願書類

- ①入学志願書（本学所定の様式A）
- ②志望する研究テーマ及びその概要（本学所定の様式B）
- ③健康診断書（本学所定の様式C）
- ④受験票及び写真票（本学所定の様式D）
- ⑤宛名シール（本学所定の様式E）
- ⑥学部成績証明書 ※2
- ⑦学部卒業証明書又は卒業見込証明書 ※2

(注) 卒業見込みの者は、入学時に卒業証明書を提出してください。 ※2 大学に在籍した者のみ

5. 選考方法

システム工学専攻			
9:30 ~ 11:00	11:30 ~ 12:30	13:30 ~ 15:00	15:30 ~
基礎科目	語学	専門科目 ※注1	面接 ※注4
数学	英語 (辞書持込不可)	以下から2科目選択 (電卓持込可) 材料力学, 機械力学, 熱力学, 流体力学, 制御工学, 機械工作法, 数値計算法, 情報理論, マルチメディアシステム, 情報ネットワーク, コンピュータアーキテクチャ, 画像工学, 人工知能, プログラム言語	1期 卒業研究を中心とした一般的なテーマ (プロジェクター等使用可)
			2期 卒業研究もしくは大学院入学後の研究について (プロジェクター等使用可)

電子工学専攻		
9:30 ~ 11:30	12:30 ~ 13:30	14:00 ~
基礎専門科目 ※注2	語学	面接 ※注4
以下から3科目選択 (電卓持込不可) 応用数学, 物理学, 固体物理学, 電磁気学, 電気回路, 材料科学, 情報科学, 信号処理	英語 (辞書持込可) (電子辞書は不可)	卒業研究もしくは大学院入学後の研究について (プロジェクター等使用可)

応用化学専攻		
9:30 ~ 11:30	12:30 ~ 13:30	14:00 ~
基礎専門科目 ※注3	語学	面接 ※注4
以下から3科目選択 (電卓持込不可) 物理化学, 無機化学, 有機化学, 分析化学, 生化学	英語 (辞書持込可) (電子辞書は不可)	卒業研究を中心とした一般的なテーマ

- ※注1. 専門科目については, 受験科目を予め選択し, 入学志願書・受験票に記入してください。
「システム工学専攻」: 出願時に3科目選択申請し, 受験時にその中から2科目を受験すること。
- ※注2. 専門科目については, 受験科目を予め選択し, 入学志願書・受験票に記入してください。
「電子工学専攻」: 出願時に4科目選択申請し, 受験時にその中から3科目を受験すること。
- ※注3. 「応用化学専攻」: 受験時に記載の5科目の中から3科目受験すること。
- ※注4. 面接について
時間: 10分程度

※出願期日・試験日程その他については, P14~16をご覧ください。

平成22年度 埼玉工業大学大学院工学研究科博士前期課程 学生募集要項

〔 外国人留学生特別選抜 〕

1. 募集人員

専攻名	課程	募集人員
システム工学専攻	博士前期課程 (2年課程)	若干名
電子工学専攻		
応用化学専攻		

2. 入学時期

入学の時期は、当該年度の初めとする。ただし、研究科において、必要があると認めるときは、前年度10月に入学することができる。

3. 出願資格

日本国籍以外の国籍を有する者で、教育を受ける目的をもって在日している者又は、来日する予定の者で、次の各号の一に該当する者とする。

- ①日本の大学を卒業した者又は入学時期前月までに卒業見込の者
- ②学位授与機構において、学士の学位を授与された者又は入学時期前月までに学士の学位を授与される見込の者
- ③外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は平成22年3月修了見込の者
- ④文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号） ※1
- ⑤平成22年3月末において大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、若しくは外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了し、本学大学院工学研究科が、所定の単位を特に優れた成績をもって修了したものと認めた者
- ⑥他大学院に入学した者で、本学大学院工学研究科が、大学院の教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑦大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者及び平成22年3月31日までに22歳に達する者

※1 内容の詳細については入試課へ問い合わせてください。

(注) 出願資格⑤・⑥・⑦によって出願を希望する者は、事前審査を要しますので、本学所定の「大学院受験資格審査申請書」を入試課へ請求し、出願期間2ヶ月前までに入試課へ提出してください。審査結果は、出願期間前に通知します。

4. 出願書類

- ①入学志願書（本学所定の様式A）
- ②志望する研究テーマ及びその概要（本学所定の様式B）
- ③健康診断書（本学所定の様式C）
- ④受験票及び写真票（本学所定の様式D）
- ⑤宛名シール（本学所定の様式E）
- ⑥学部成績証明書 ※2
- ⑦学部卒業証明書又は卒業見込証明書 ※2
- ⑧外国人登録済証明書（来日予定者については旅券の写しでも可）

（注）卒業見込みの者は、入学時に卒業証明書を提出してください。 ※2 大学に在籍した者のみ

5. 選考方法

システム工学専攻			
9:30 ~ 11:00	11:30 ~ 12:30	13:30 ~ 15:00	15:30 ~
基礎科目	語学	専門科目 ※注1	面接 ※注4
数学	英語 (辞書持込不可)	以下から2科目選択 (電卓持込可) 材料力学, 機械力学, 熱力学, 流体力学, 制御工学, 機械工作法, 数値計算法, 情報理論, マルチメディアシステム, 情報ネットワーク, コンピュータアーキテクチャ, 画像工学, 人工知能, プログラム言語	出身大学で行った研究 日本語能力評価 (プロジェクター等使用可)

電子工学専攻		
9:30 ~ 11:30	12:30 ~ 13:30	14:00 ~
基礎専門科目 ※注2	語学	面接 ※注4
以下から3科目選択 (電卓持込不可) 応用数学, 物理学, 固体物理学, 電磁気学, 電気回路, 材料科学, 情報科学, 信号処理	英語 (辞書持込可) (電子辞書は不可)	卒業研究もしくは大学院入学後の研究について (プロジェクター等使用可)

応用化学専攻		
9:30 ~ 11:30	12:30 ~ 13:30	14:00 ~
基礎専門科目 ※注3	語学	面接 ※注4
以下から3科目選択 (電卓持込不可) 物理化学, 無機化学, 有機化学, 分析化学, 生化学	英語 (辞書持込可) (電子辞書は不可)	過去の研究概要 大学院での研究予定

- ※注 1.** 専門科目については、受験科目を予め選択し、入学志願書・受験票に記入してください。
「システム工学専攻」：出願時に3科目選択申請し、受験時にその中から2科目を受験すること。
- ※注 2.** 専門科目については、受験科目を予め選択し、入学志願書・受験票に記入してください。
「電子工学専攻」：出願時に4科目選択申請し、受験時にその中から3科目を受験すること。
- ※注 3.** 「応用化学専攻」：受験時に記載の5科目の中から3科目受験すること。
- ※注 4.** 面接について
時間：10分程度

***その他の注意事項**

筆記試験において英語版問題を希望することができます。希望者は予め入学志願書に記入してください。

※出願期日・試験日程その他については、P14~16をご覧ください。

平成22年度 埼玉工業大学大学院工学研究科博士前期課程 学生募集要項

〔 社会人特別選抜 〕

1. 募集人員

専攻名	課程	募集人員
システム工学専攻	博士前期課程 (2年課程)	若干名
電子工学専攻		
応用化学専攻		

2. 入学時期

入学の時期は、当該年度の初めとする。ただし、研究科において、必要があると認め
たときは、前年度10月に入学することができる。

3. 出願資格

平成22年3月末において次の各号の一に該当する者で、当該資格取得後、技術者・
教員・研究者等として、2年以上企業または官公庁等に在職し、その企業または官公庁
等から推薦された者

- ①日本の大学を卒業した者
- ②学位授与機構において、学士の学位を授与された者
- ③外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ④文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号） ※1
- ⑤大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があ
ると認められた者で、22歳に達した者及び平成22年3月31日までに22歳に達する者

※1 内容の詳細については入試課へ問い合わせてください。

(注) 出願資格⑤によって出願を希望する者は、事前審査を要しますので、本学所定の
「大学院受験資格審査申請書」を入試課へ請求し、出願期間2ヶ月前までに入試課へ
提出してください。審査結果は、出願期間前に通知します。

4. 出願書類

- ①入学志願書（本学所定の様式A）
- ②推薦書（書式は任意 A4版）
- ③志望する研究テーマ及びその概要（本学所定の様式B）
- ④健康診断書（本学所定の様式C）
- ⑤受験票及び写真票（本学所定の様式D）
- ⑥宛名シール（本学所定の様式E）
- ⑦研究業績（業務内容）報告書【公表論文その他業績（業務内容）を記載したもの】（本学所定の様式F）
- ⑧学部成績証明書 ※2
- ⑨学部卒業証明書 ※2

(注) 外国人は、外国人登録済証明書を提出してください。 ※2 大学に在籍した者のみ

5. 選考方法

	システム工学専攻	電子工学専攻	応用化学専攻
※注1 面接	業務内容を中心とした 一般的な質問 9:30～	業務内容を中心とした 一般的な質問 9:30～	業務内容を中心とした 一般的な質問 9:30～

※注1 面接について

口頭により研究業績（業務内容）について発表

時間：30分程度

プロジェクター使用可

（その他の機器を使用する場合は、予め入試課にお問い合わせください）

※出願期日・試験日程その他については、P14～16をご覧ください。

**平成22年度 埼玉工業大学大学院工学研究科博士前期課程
学生募集要項**

〔 帰国学生に対する特別措置 〕

日本国の国籍を有する者で、外国において、学校教育における高等学校及び大学の課程を修了した者は、外国人留学生特別選抜に出願することができる。

※出願期日・試験日程その他については、P14～16をご覧ください。

平成22年度 埼玉工業大学大学院工学研究科博士後期課程 学生募集要項

〔 一般 ・ 外国人留学生特別選抜 〕

1. 募集人員

専攻名	課程	募集人員
システム工学専攻	博士後期課程 (3年課程)	各2名
電子工学専攻		
応用化学専攻		

2. 入学時期

入学の時期は、当該年度の初めとする。

3. 出願資格

次の各号の一に該当する者で、かつ、心身ともに健康な者

- ①修士の学位を有する者及び平成22年3月までに取得見込みの者
- ②外国において修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成22年3月までに授与される見込みの者
- ③文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）※1
- ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑤大学院において、個別の入学審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者及び平成22年3月31日までに24歳に達する者

※1 内容の詳細については入試課へ問い合わせてください。

(注) 出願資格⑤によって出願を希望する者は、事前審査を要しますので、本学所定の「大学院受験資格審査申請書」を入試課へ請求し、出願期間2ヶ月前までに入試課へ提出してください。審査結果は、出願期間前に通知します。

4. 出願書類

- ①入学志願書（本学所定の様式A）
- ②修士論文の概要またはそれに代わる誌上発表原著論文（1部）とその概要（A4版1ページ形式自由）
- ③大学院修士課程または博士前期課程の修了証明書又は修了見込証明書

（注）修了見込みの者は、入学時に修了証明書を提出してください。

- ④出身大学院の成績証明書
- ⑤志望する研究テーマ及びその概要（本学所定の様式B）
- ⑥健康診断書（本学所定の様式C）
- ⑦受験票及び写真票（本学所定の様式D）
- ⑧宛名シール（本学所定の様式E）
- ⑨その他

- ・現在、他の大学院博士後期課程に在籍している者は、当該研究科長の受験承諾書を提出すること。（様式自由）
- ・外国人留学生の履歴（学歴）は小学校から記入すること。（本学所定の様式）
- ・外国人留学生は、外国人登録済証明書（来日予定者については旅券の写しでも可）

5. 選考方法

●システム工学専攻

書類審査，修士論文の試問及び専門に関する口頭試問によって選考します。

※ プロジェクター等使用可

(その他の機器を使用する場合は，予め入試課にお問い合わせください)

※ 平成22年3月までに修士学位を取得見込みの者については，修士で行っている研究等について試問します。

●電子工学専攻

書類審査，修士論文の試問及び専門に関する口頭試問によって選考します。

※ プロジェクター等使用可

(その他の機器を使用する場合は，予め入試課にお問い合わせください)

※ 平成22年3月までに修士学位を取得見込みの者については，修士で行っている研究等について試問します。

●応用化学専攻

書類審査，修士論文の試問及び専門に関する口頭試問によって選考します。

※ プロジェクター等使用可

(その他の機器を使用する場合は，予め入試課にお問い合わせください)

※ 平成22年3月までに修士学位を取得見込みの者については，修士で行っている研究等について試問します。

※出願期日・試験日程その他については，P14～16をご覧ください。

平成22年度 埼玉工業大学大学院工学研究科博士後期課程 学生募集要項

〔 社会人特別選抜 〕

1. 募集人員

専攻名	課程	募集人員
システム工学専攻	博士後期課程 (3年課程)	若干名
電子工学専攻		
応用化学専攻		

2. 入学時期

入学の時期は、当該年度の初めとする。

3. 出願資格

平成22年3月末において次の各号の一に該当する者で、当該資格取得後、技術者・教員・研究者等として、2年以上企業または官公庁等に在職し、その企業または官公庁等から推薦された者

- ①修士の学位を有する者
- ②外国において修士の学位に相当する学位を授与された者
- ③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- ④大学院において、個別の入学審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者及び平成22年3月31日までに24歳に達する者

(注) 出願資格④によって出願を希望する者は、事前審査を要しますので、本学所定の「大学院受験資格審査申請書」を入試課へ請求し、出願期間2ヶ月前までに入試課へ提出してください。審査結果は、出願期間前に通知します。

4. 出願書類

- ①入学志願書（本学所定の様式A）
- ②推薦書（書式は任意。A4版）
- ③修士論文概要またはそれに代わる誌上発表原著論文（1部）とその概要（A4版1ページ形式自由）
（注）出願資格④によって出願する者は、それに代わる論文がある場合のみ提出すること。
- ④大学院修士課程または博士前期課程の修了証明書又は修了見込証明書
（注）出願資格④によって出願する者は、学部の卒業証明書を提出すること。
- ⑤出身大学院の成績証明書
（注）出願資格④によって出願する者は、学部の成績証明書を提出すること。
- ⑥志望する研究テーマ及びその概要（本学所定の様式B）
- ⑦健康診断書（本学所定の様式C）
- ⑧受験票及び写真票（本学所定の様式D）
- ⑨宛名シール（本学所定の様式E）
- ⑩研究業績（業務内容）報告書【公表論文その他業績（業務内容）を記載したもの】（本学所定の様式F）

5. 選考方法

●システム工学専攻

書類審査・面接により選考します。

(面接については、志望する研究テーマ・研究業績報告書等に関する試問を行います)

*プロジェクター使用可 (その他の機器を使用する場合は、予め入試課にお問い合わせください)

●電子工学専攻

書類審査・面接により選考します。

(面接については、志望する研究テーマ・研究業績報告書等に関する試問を行います)

*プロジェクター使用可 (その他の機器を使用する場合は、予め入試課にお問い合わせください)

●応用化学専攻

書類審査・面接により選考します。

(面接については、志望する研究テーマ・研究業績報告書等に関する試問を行います)

*プロジェクター使用可 (その他の機器を使用する場合は、予め入試課にお問い合わせください)

※出願期日・試験日程その他については、P14~16をご覧ください。

大学院入試（前期・後期課程）共通事項

1. 入学検定料及び払込について

(1) 検定料 20,000円

(2) 出願上の注意事項

- ①検定料は、本要項とじ込みの振込用紙を使用して郵便局よりお振込みください。
その際受取った「郵便振替払込受付証明書」を入学志願書に貼付してください。
- ②出願書類は、本学所定の封筒で必ず書留・速達郵便とし、願書受付期間（消印有効）に本学に届くように郵送してください。出願書類を持参する場合は、土曜日・日曜日・祝日を除き9時から16時まで提出してください。
- ③受験票が未着の場合は、直ちに入試課まで連絡し、指示を受けてください。
- ④いったん受理した出願書類及び納入した検定料は、いかなる理由があっても、返還いたしません。

郵送先 〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺1690
埼玉工業大学 入試課 (048-585-6814)

2. 出願期間について

1 期	平成21年 8月14日(金) ~ 8月21日(金) (消印有効)
2 期	平成22年 2月 2日(火) ~ 2月12日(金) (消印有効)
3 期	平成22年 2月22日(月) ~ 3月 3日(水) (消印有効)

*なお、窓口受付は、上記期間内の9:00~16:00です。(土・日・祝日を除く)

3. 試験日・選考方法・試験場

①試験日

1 期	平成21年 8月29日(土)	集合：9:10
2 期	平成22年 2月25日(木)	
3 期	平成22年 3月11日(木)	

②選考方法 *各募集要項をご参照ください。

③試験場 埼玉工業大学 * 集合場所：26号館1F
*本要項の構内案内図をご参照ください。

4. 合格発表・方法

1 期	平成21年 9月 2日 (水)	9 : 30 ~
2 期	平成22年 3月 3日 (水)	
3 期	平成22年 3月16日 (火)	

* 本学構内に発表するとともに、本人宛に通知します。

5. 入学手続書類の送付

合格者には、合格通知書及び入学に必要な書類を簡易書留速達で郵送します。

6. 入学手続

必要な入学手続書類に入学時納付金を添えて、下記期間内に完了してください。
この期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

1 期	平成21年 9月 2日(水) ~ 9月10日(木) (消印有効)
2 期	平成22年 3月 3日(水) ~ 3月 9日(火) (消印有効)
3 期	平成22年 3月16日(火) ~ 3月22日(月) (消印有効)

7. 学費等納入金

(単位：円)

項 目	全額納入の場合 (入学手続時)	分割納入の場合	
		入学手続時	平成21年9月*2
入 学 金*1	250,000	250,000	0
授 業 料	前期課程 900,000(年額)	450,000	450,000
	後期課程 600,000(年額)	300,000	300,000
計	前期課程 1,150,000	700,000	450,000
	後期課程 850,000	550,000	300,000

*1. 入学金は入学時のみの納入となります。

博士前期課程：本学卒業生（卒業見込者を含む）は、入学金全額を免除します。

博士後期課程：本学卒業生及び博士前期課程修了者（修了見込者を含む）は、
入学金全額を免除します。

*2. 平成21年10月入学生の分割納入の場合、後期納入は平成22年3月となります。

(注) 平成21年10月入学生は、当該年度の授業料を適用します。

【外国人留学生の場合】

(単位：円)

項目	全額納入の場合 (入学手続時)	分割納入の場合	
		入学手続時	平成21年9月*2
入学金*1	250,000	250,000	0
授業料	前期課程 630,000(年額)	315,000	315,000
	後期課程 420,000(年額)	210,000	210,000
計	前期課程 880,000	565,000	315,000
	後期課程 670,000	210,000	210,000

*1. 入学金は入学時のみの納入となります。

博士前期課程：本学卒業生（卒業見込者を含む）は、入学金全額を免除します。

博士後期課程：本学卒業生及び博士前期課程修了者（修了見込者を含む）は、入学金全額を免除します。

*2. 平成21年10月入学生の分割納入の場合、後期納入は平成22年3月となります。

(注) 平成21年10月入学生は、当該年度の授業料を適用します。

*上記の表のとおり、授業料のみ3割減免します。

8. 入学辞退

合格者が入学手続完了後に入学を辞退する場合は、速やかに入試課に申し出て(電話で可)ください。入学辞退に必要な書類を郵送いたします。

納入金返還願出期間内の申し出であれば、既納の学費等納入金より授業料を返還いたします。納入金返還願出期間後の申し出の場合は、返還いたしません。

なお、入学手続書類は、返還いたしません。

*入学辞退願受理後、返還まで1週間程度かかりますのでご了承ください。

入学時期	入学辞退による納入金返還願出期間
平成21年10月入学	平成21年9月30日(水) 17:00まで
平成22年4月入学	平成22年3月31日(水) 17:00まで